

機器利用技術講習会のご案内

【顕微ラマン分光光度計】

地方独立法人大阪府立産業技術総合研究所では、所有している試験研究機器等を用いて中小企業の皆様の新技术・新製品の開発や生産管理・品質管理のお手伝いをしています。これら試験研究機器の利用範囲、性能などの特徴をより具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用いただくため、下記の要領で講習会を開催しますのでご案内申し上げます。

- ◆日 時：平成26年9月24日（水）
 ① 13：20～ ② 15：20～
 平成26年10月29日（水）
 ③ 13：20～ ④ 15：20～
 各コースの講習時間は約2時間です。

◆場 所：(地独)大阪府立産業技術総合研究所(和泉市あゆみ野2-7-1)
 当日は、講習開始時刻までに当研究所の玄関ホール 講習会受付にて、受付をお済ませください。担当者が講習会場にご案内します。

◆定 員：各コース（①～④）とも1社のみ。参加人数は1社3名まで
 ※ 受講票は発行いたしません。
 ※ 受講にはTRIカードが必要です。まだお持ちでない方は当日お申し込みいただけます(無料)。

◆費 用：無料

◆申込み先：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 顧客サービス室 顧客サービス課
 ※ お申し込みはメール (fukyu@tri-osaka.jp) またはFAX (0725-51-2509) でお願います。
 メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

◆対象機器：顕微ラマン分光光度計

物質にレーザー光を照射すると、その一部は散乱されます。この散乱光のほとんどは入射光自身ですが、これ以外に物質との相互作用により入射光の波長が変化した微弱な散乱光（ラマン光）も存在します。この微弱な散乱光は、分子振動に関する情報を含んでおり、これを解析することにより、物質の化学構造や結晶構造に関する情報が得られます。

特に、このラマン分光は、ダイヤモンドをはじめとした炭素材料(図1)、無機物の定性定量分析、品質管理に大きな力を発揮します。例えば、鉄さびの酸化状態、酸化チタンの結晶形態やプラスチックの構造を常温常圧にて分析する事ができます。

本講習会は、はじめてラマンに取り組もうとされる方を対象とし、ラマン分光の基礎、顕微ラマン分光光度計の基本原理等をわかりやすく解説しながら、実際の測定を通じてラマン分光法の理解を深めていただきます。なお、実習は装置付属の標準試料を用いて測定を行います。(持ち込み試料の測定は行いません。)

本装置は(財)JKAの平成20年度「公設工業試験研究所の設備拡充補助事業」により導入した機器です。

◆ 講習担当：(地独)大阪府立産業技術総合研究所

繊維・高分子科
 顧客サービス課
 繊維・高分子科

研究員 田中 剛
 主任研究員 渡辺 義人
 総括研究員 櫻井 芳昭

・ お問い合わせ先：顧客サービス課 (TEL：0725-51-2518)

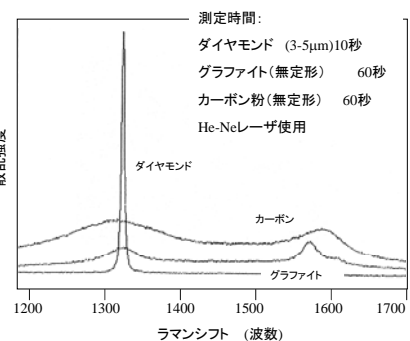
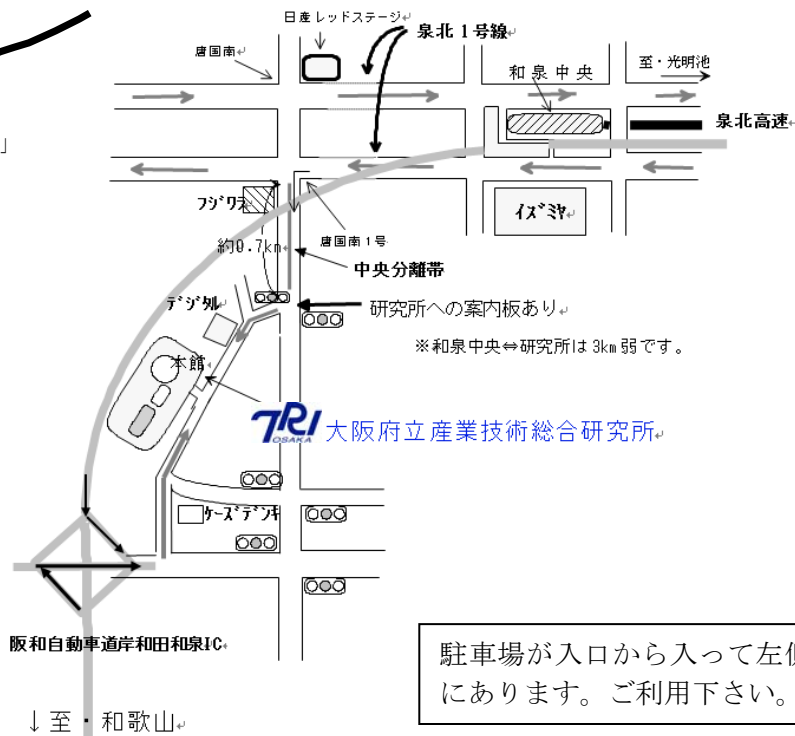
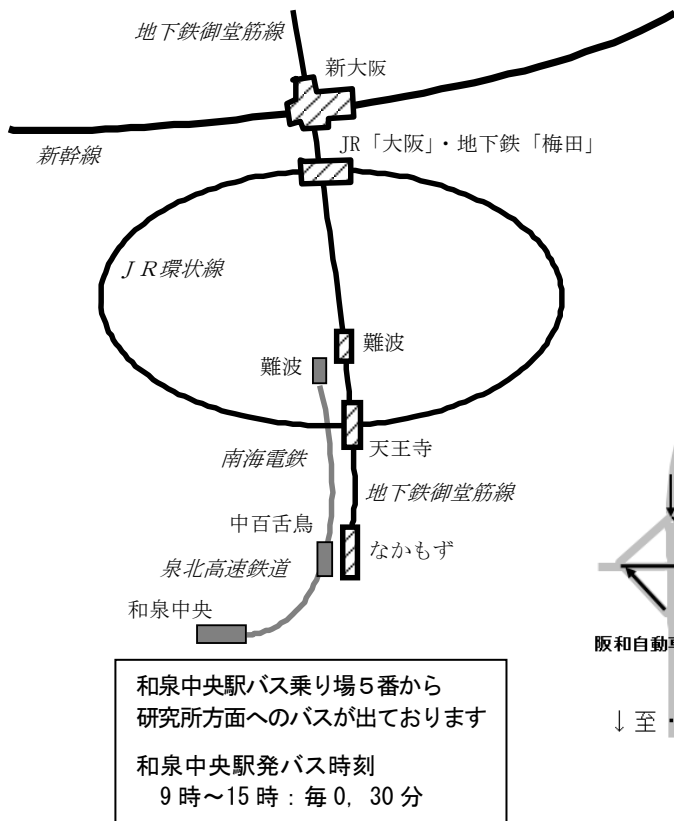


図1 炭素材料の識別

大阪府立産業技術総合研究所交通案内図(略図)



FAX 0725-51-2509

機器利用技術講習会申込書 テーマ「顕微ラマン分光光度計」 開催日：H26.9.24 (水)、10.29(水)

会 社 名			
所 在 地	(〒)		
参 加 者	所属：	役職：	氏名：
	TRIカードをお持ちの方は、「K番号」のご記入もお願いします。(K)		
連 絡 先	TEL：	FAX：	
希望コース (第1希望～第3希望までのコース番号をご記入ください)	第1希望：	第2希望：	第3希望：
	① 9月24日(水) 13:20～ ②9月24日(水)15:20～ ③ 10月29日(月)13:20～ ④10月29日(月)15:20～		
講習会の情報源	①産技HP ②産技メール配信 ③講習会チラシ ④他機関の情報 ⑤その他 ()		

講習会の案内など、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」の配信をご希望の方は、下記にメールアドレスをご記入下さい。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※ 上記参加申込書に記載された内容につきましては、本講習会の参加者の集計及び下記の目的に使用させていただきます。
 ①お客様からの問い合わせへの対応、当研究所利用に関する手続きの案内など、お客様サポート。
 ②当研究所および関連団体の催事情報提供などの案内。